

【廿日市市防災アドバイザー】の取組紹介②

《廿日市市防災アドバイザーの活動報告》

日時：令和7年6月19日(木)

場所：廿日市市立宮内小学校

行事名：防災まち歩き（講師は廿日市市防災AD）

希望する活動内容

→小学4年生の児童と一緒に「まち歩き」を実施

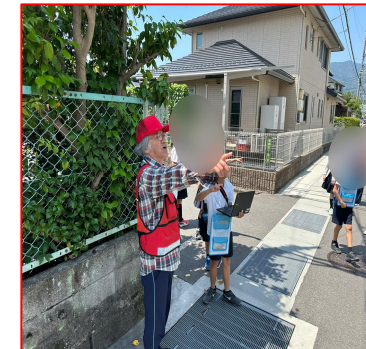
- ・地域の危険箇所（ハザード）の把握
- ・早めの避難の大切さの理解
- ・避難所の資機材確認と組立訓練



↑出発前の様子です
4年生90人が参加しました



児童は、班ごとに別れて、まずは担当してくれるアドバイザーさんに挨拶！！
自己紹介、まちあるきの注意事項などを聞いてから、各地域にいざ出発！！



危険箇所をたくさん発見する子ども達！



「学校が避難所に指定されていること」、「危なくなる前に、早めに避難すること」など、アドバイザーさんから大切なことを教えてもらい、子ども達も真剣に耳を傾け、しっかり学べた様子でした☆☆

まち歩き終了後は体育館へ
(段ボールベッド組立訓練)



←まちあるきの途中、
日陰で休憩する子ども達♪休憩時間も、
つつい話が盛り上がっていました☆

避難所では、避難者どうして協力し合うことも大変重要ということで、
実際にみんなで協力してベッドを組み立てました♪
寝心地は…??
→大好評でした☆



↑作業開始前！
子供達も準備万端の様子☆



簡易トイレの組立にも挑戦！楽しく防災を学ぶことができ、子ども達も大満足



◆廿日市市危機管理課の担当職員インタビュー◆

第一回のアドバイザー派遣に続き、第二回の派遣も大変好評に終わることができました☆

今後、市内の他の小学校においても、アドバイザーと連携した様々な取り組みが実施できるようにしたいです☆